

紹介した事業の一覧

基金名・助成事業名 (団体名)	事業内容	その後の継続・普及状況
<p>【長寿社会福祉基金】 【特別分】</p> <p>効果的な家族支援のための、ファシリテーターの育成および家族支援マニュアル作成事業</p> <p>社団法人認知症の人と家族の会 愛知県支部</p>	<p>以前、助成によって作成した「家族支援プログラム」を実施するためのファシリテーターと、講座運営のためのサポートスタッフを育成しました。また、家族支援プログラムを実施するためのマニュアルビデオやマニュアルを作成しました。</p>	<p>「家族支援プログラム」は、県内外の多くの市町村で実施され、介護家族を元気づけました。また、その修了生を核とした、介護家族の交流会が各地で発足しています。</p>
<p>【高齢者・障害者福祉基金】 【地方分】</p> <p>医療的介助を要する重度障害者の自立支援事業</p> <p>特定非営利活動法人自立生活センターヒューマンネットワーク 熊本</p>	<p>障害者の自立体験室「自立の家」を開設し、自立支援プログラムを実施して、重度の障害を持つ仲間の自立を支援しました。また、支える人を確保するため、自立生活推進セミナーや自立支援協力員の研修を行いました。</p>	<p>「自立の家」を継続的に運営しています。体験した障害者の仲間から、いろいろなハードルを越えて「自立して生活している人」や「自立すべく頑張っている人」が出始めました。</p>
<p>【子育て支援基金】 【地方分】</p> <p>高学年障害児童の家族支援とインクルージョン推進事業</p> <p>社会福祉法人西陣会</p>	<p>小学5年生以上の障害児の居場所づくりのため、夏期休暇や冬期休暇の居場所「バケーションクラブ」や、土曜日の居場所「サタデーフィーバークラブ」を開設するとともに、同世代ボランティアの育成等も行いました。</p>	<p>平成19年度からは、京都市の事業となり、平日の放課後は「障害のある中高生のタイムケア事業」として、夏休み中は「障害のある児童のサマーステイ事業」として受託しています。いずれも助成事業がモデルになっています。</p>
<p>【子育て支援基金】 【地方分】</p> <p>ふじみ子育てネットワーク「つどいのひろば」事業</p> <p>特定非営利活動法人ふじみ子育てネットワーク</p>	<p>「子育てひろばAiAi」を町の施設で開設し、子育て支援を開始しました。また、子育てに役立つ各種の「子育て講座」や、託児を設けて親が心身ともにリフレッシュすることを目的とした「子育てリフレッシュ講座」も開催しました。</p>	<p>平成19年度からは、富士見町から「つどいの広場事業…地域子育て支援拠点事業（ひろば型）」として委託を受け、運営は、ふじみ子育てネットワークが町と協働して継続しています。</p>